



「散策のすゝめ」

ASO 田園空間博物館では、地域に向き、そのよさを直接見て触れて感じ取ってもらうことを目的として、サテライトを中心とした地域の散策コース設定に取り組んでいます。現在、6つの地域をコース設定し、それぞれの見どころを盛り込んだ散策マップを提供しています。今月は、その6つの中から「西巖殿寺と三十六坊五十二庵」を紹介します。



シリーズ第二弾

坊がいつぱいあったとき
〜西巖殿寺と
三十六坊五十二庵〜

④ 加玖羅社

脳の神様といわれており、地元の人々からは「加玖羅さん」と呼ばれています。



③ 西巖殿寺

天台宗「比叡山延暦寺」の末寺。毎年4月13日に行われる観音祭りでは「火渡り」や「湯立て」の荒行が行われます。

あしてこうじんどう 足手荒神堂 鏡石といわれる石があり、この石を手で触って、痛いところをその手でさすると治るといわれています。



③ 宇土神社

祀られている龍神は、お産のために立ち寄ったといわれる伝説が残されています。毎年11月12日がお祭り。



② 長善坊の大公孫樹

推定樹齢400年以上 幹囲7m、高さ29m。加藤清正公が朝鮮出兵の折、長善坊という僧侶に救われお礼に訪れた時、植えたとも伝えられています。



坊中の歴史は地元の私たちがご案内します!



JR阿蘇駅を降りると、目の前の通りが「行者通り」。ここは、その昔、たくさんの方々が修行のため訪れていました。「坊中」という名前もこのことから付けられています。この地域には今も坊跡が残り、由緒ある西巖殿寺や伝説の大公孫樹など阿蘇の歴史を感じるスポットがいっぱいです。この機会に、坊中の史跡めぐりに出かけませんか？

問い合わせ先
ASO 田園空間博物館総合案内所 (道の駅「阿蘇」内) TEL 35 - 5077
ASO 田園空間博物館ホームページアドレス <http://www.aso-denku.jp/>